

## 第6回南足柄市立中学校「制服のあり方」検討委員会 の概要

1. 日時 令和4年3月2日（水） 18:30～19:30

2. 場所 南足柄市役所 4階 401・402 会議室

3. 出席者 検討委員 12名・事務局

### 4. 協議内容

(1) 第5回南足柄市立中学校「制服のあり方」検討委員会の概要の確認

○事務局でまとめた概要について、全体で確認し、承認される。

特に、以下の点について確認をした。

- ・確認事項の『仕様をもとにつくられた「濃紺」「2つボタン」「シングル」等で一般的な型のブレザーを着用することとする。』という内容を、『仕様に合った「濃紺」「2つボタン」「シングル」等で一般的な型のブレザーを着用することとする。』という内容に変更をする。

(2) 新しい制服モデルの決定について

○事務局よりアンケート（3回目）の結果を報告し、以下の3点について話合った。

①アンケートの結果について

- ・子ども、保護者、教職員を合わせた結果は、どのモデルも、大きな差が出なかった。
- ・子どもの結果では、モデルCの割合が多くなっている。

②アンケートを実施した際の子どもたちの様子について

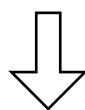
- ・多様性について、担任が話をする中で、子どもたちは真剣に考えていた。
- ・制服選択のための授業を行い、多様性の理解が深まった。
- ・子どもたちから「女子もスラックスを選んでいいんだね」という声が自然にあがっている。
- ・ジェンダーについて、子どもたちの方が保護者より広く捉えている。
- ・自分で着たいものを選ぶことについて、子どもは大人ほど意識していないことが分かった。（子どもは、着たいものを自然に選ぶことができる）

⇒多様性について、子どもたちの理解は深まりつつある。

保護者への啓発も大切である。

### ③新しい制服モデルについて

- ・子どもたちの関心が高く、「未来の南足柄市の中学生のために」という意識が芽生えている。その中でアンケートを実施することができた。
- ・1つのモデルを決めるにあたっては、実際に着る子どもの意見を尊重するのは十分な根拠となるのではないか。
- ・子どもたちが、どれだけ真剣に悩みながら回答したかを考えると、子どもたちの意見を尊重したい。
- ・子どもたちの意見が反映されると、今後の期待につながる。



子どもたちの意見を尊重し、検討委員会の意見としては、モデルCを、新しい制服モデルに決定する。

### (3) その他

- 今後の予定について、次の3点について確認した。
- ・新しい制服モデルは、3月の校長会、定例教育委員会での承認を経て、正式な決定となる。
- ・正式な決定後、4月以降、「広報みなみあしがら」に掲載する。
- ・ネクタイ・リボンについては、今後、中学校で生徒の意見を聞きながら決定していく。

### 5. まとめ

- 第6回の検討委員会で確認された方向性は、次のとおりである。

- ・検討委員会の意見として、新しい制服モデルを「モデルC」に決定する。
- ・新しい制服モデルは、3月の校長会、定例教育委員会での承認を経て、正式な決定となる。
- ・ネクタイ・リボンについては、今後、中学校で生徒の意見を聞きながら決定していく。